

2. ～事業に取り組んだ感想～

銚子信用金庫創立100周年記念事業の地域貢献事業として、今回の銚子市観光振興コンサルティング事業に、担当者として関与する機会に恵まれたことは、私自身の大きな財産となったと感じております。

今回の事業を通じて、さまざまな角度から生まれ育った銚子を調査研究し、地域貢献ワーキンググループのメンバーと深く検討・協議した結果、今まで漠然とそうであろうと思っていた物事を明確に事実として認識するとともに、景観・景色、自然、食材、歴史、文化、産業など、あらためて銚子の多彩な魅力を感じることができました。

しかし、銚子市の現状を見ると少子高齢化、人口減少が加速度的に進み2000年～2030年までの人口減少率は千葉県内1位となることが推測されており、人口減少に伴い、産業の縮小と雇用環境の悪化も懸念されている状況にあります。

このような環境下において遂行する、銚子市の観光振興による地域活性化施策の実行への取組みは、決して容易な道のりでないことは承知しております。

本当の意味で大変なのは、提言を行ったこれからであり、地域金融機関として可能な限りの協力をするのが、地域との共生と発展を目指す当金庫の役割であるとも考えております。特に、各団体の連携を図ることを目的に設立する組織に対しては、積極的に参加して、微力ではありますが、銚子市の観光活性化に向けて地域とともに邁進していければ幸いです。銚子市には豊富な観光資源があり、活力のある人材もいます、地域が一体となった活動を行うことで、必ず活性化できると確信しています。

この提言書をまとめるにあたり、銚子市役所、銚子商工会議所、社団法人 銚子市観光協会、学校法人 加計学園 千葉科学大学をはじめ、各種アンケートにご回答いただいた方々、全国各地の信用金庫の方々、ヒアリング調査にご協力いただいた方々、他地域取材にご対応いただいた方々など、多くの皆様にお力をお貸ししていただきました。あらためて皆様方への感謝の念をあらわしたいと思います。ありがとうございました。

最後となりましたが、この提言書が銚子市全体を含めた地域住民・地域関係者にとって「銚子市観光活性化」の一助となることを祈って止みません。

2011年8月

ちょうしんきん100年プロジェクト
地域貢献ワーキンググループ リーダー
銚子信用金庫 営業推進部 次長 市田 哲也